



NEWS
LETTER
Vol.5

関西科学塾

発行：
大阪市立大学関西科学塾事務局
〒558-8585
大阪市住吉区杉本3-3-138
Email: kagakujuke-
jimu@ado.osaka-cu.ac.jp
HP: <http://www.kansai-kj.org/>

2019年9月、12月のアウトリーチ（学外講座）

第65回 豊中市小中学生 理科展、科学教室「物理で遊ぼう」 9月8日（日）豊中市教育センター（阪急蛍池駅西側 ルシオーレビル6階）

物理の実験を実際に行い、物理の不思議体験をしました。浮かぶ小さなペコちゃん人形（マジックミラー）、かちかちボール（衝突球）、お猿さんは無事に助かるか（モンキーハンティング）、蛍光灯は何色？（光の回折）、などをテーマとして提供しました。いろんな実験に対して、生徒さんだけではなく、保護者の方もびっぴりしたり、不思議に思ったりして、なんで？なぜ？と多くの質問がとんできました。

参加者：未就学・小・中・高校生180名（うち女子100名）、保護者（110名）、
大学教員1名、男子大学院生2名、女子学部生2名、男子学部生3名



キャリア教育講座 大阪大学が荒中にやってくる！

<<理系の進路は楽しい！？その魅力を知る>>

12月13日（金）伊丹市立荒牧中学校

今年も、中学2年生に70分授業を行いました。多くの生徒が高校1年夏に文理選択を控えていることを意識した活動です。理系進路の幅の広さ、おもしろさ、楽しさ、身近さを伝えるために、超伝導、スマホアプリ開発、食中毒菌、建築、遺伝子治療の材料開発と幅広い分野から、大学教員、社会人、大学生の計5人の先輩たちが講師となって自分たちの“理系ライフ”について語り、その後たっぷり質問タイムを持ちました。

参加者：中学2年生177名（女子83名、男子90名、回答無し4名）、中学教員11名、学校運営協議会・保護者6名、大学教員1名、社会人1名、女子大学院生2名、女子学部生 1名、共催NPO法人スタッフ4名



・色々なことを知ることができたので。理系のおもしろさというのが分かった。
・理科は理科でもいろんな種類があっておもしろかった。

・高校の選び方とか、どんなものが好きだったとか、絵が好きで建築を選んだとか、現実的な話なので良かった。
・自分でもがんばったら、理系に行けると思えた。

・進路についてまだまだ考えていない中学生にとっても夢のあるお話だったと思います。色々な可能性があることが分かってよかったです。ありがとうございました（保護者）

小中高生や保護者対象の学外イベントを行いました。